

## 器具器械 22 検眼用器具

その他の眼科用品及び関連製品

## フレネル膜プリズム

## 【警告】

- ①このレンズの加工並びに眼鏡レンズへの貼付けは、熟練者以外に行わないこと。
- ②本品は処方箋通りの度数を使用すること。また処方通りの度数がない場合は医師と相談すること。
- ③本品を眼鏡レンズに貼る時、プリズム面を強く擦りすぎるとプリズム度数に悪影響を及ぼす恐れがある為、注意すること。

## 【禁忌】

- ①本品を眼鏡レンズより一部剥がれた状態で使用すると、視角が変わり事故を起こす恐れがある為、絶対に使用しないこと。
- ②本品を長時間直射日光に晒すと、変色またはプリズム度数に悪影響を生じる為、直射日光に長時間放置しないこと。

## 【組成・性状・構造等】

## 1) 概要

フレネル膜プリズムは幅の狭いプリズムを帯状に並べたもので、ポリ塩化ビニール(PVC)で作られている。細かいプリズムを連続させることで度の強いプリズムも薄くなり、眼鏡に貼り付けできるようになっている。眼鏡レンズの形に切り抜いてレンズ後面に水をつけ、フレネル膜プリズムのつるつるした面を押し付けると容易にレンズに接着できる。簡単に貼り替えできる為、試験的な使用や斜視角の変化等に応じて度を変えることもできる。

## 2) 組成

ポリ塩化ビニール(PVC)製の光学メンブラン(Press-Onタイプ)

## 3) 構成

フレネル膜プリズムの度数は1、2、3、4、5、6、7、8、10、12、15、20、25、30、35、40△までである。

## 4) 寸法及び重量

0.8 x 73 x 73 mm (使用可能な円形部：φ66mm) / 4 g

## 【性能、使用目的、効能又は効果】

## 1) 使用目的

プリズムは光の方向を変えずに基底の方向へ偏位させるという特長があり、この特性を利用して様々な条件下で眼位の計測ができる。しかも日常視に近い状態で眼位の定量が行える為、主に成人の複視解消を目的にして処方となされる。更に、視覚系の発達期にある小児に対しても、両眼視の発達を補助する目的で処方される。

## 2) 適用範囲

主に視機能矯正と後天性の眼位ずれによる複視の軽減が目的。

①視能矯正：斜視角を中和して両眼視獲得訓練／遮蔽膜としての応用／過矯正プリズム／プリズムアダプテーションテスト(PAT)

②後天性眼位異常に対し：複視の軽減

③その他：眼精疲労等の自覚症状を伴う斜位の矯正  
先天性眼振のプリズム療法

## 【操作方法又は使用方法等】

- ①プリズムのつるつるした面を眼鏡レンズの内側に重ね合わせる。その際、基底方向は「内方」の場合、プリズムの底面位置に「Base」と表示されている方を鼻側にし、「外方」の場合には耳側にくるようにする。
- ②眼鏡枠の内側に沿ってフェルトペンでレンズの形をプリズム上にトレースし、描いたラインのすぐ内側をハサミで慎重に切り取る。

- ③カットしたプリズムのフラットな面をレンズクリーナー等できれいにしてから水道水（又は温水等）でよく洗浄する。眼鏡レンズも同様の方法できれいに洗浄する。
- ④水道水をゆるく流して（又は温水容器等に）メガネを浸し、眼鏡レンズとプリズムを重ねて親指で押すように下から貼合わせる。その際、汚れや気泡が入らないように注意する。
- ⑤水道水を止め、親指でよく脱水する。次に眼鏡レンズの周縁部とプリズムの隙間が全体に均一になるように位置調整をする。
- ⑥ガーゼのような柔らかい布でレンズを軽く押さえ、水分をよく吸収してから乾かす。
- ⑦眼鏡レンズとプリズムの隙間が不均一であったり、ホコリや気泡が入ったり、或いは膜がはみ出している場合は、プリズムを剥して再度洗浄し、同じ要領で貼直しをする。
- ⑧フレネル膜プリズムを貼付けてから24時間は、眼鏡の取扱いに注意するよう、使用者に警告する。
- ⑨ぼやけた灰色の斑点が現われる場合があるが、これは一時的なもので、完全に乾くと消えてしまう。
- ⑩本品を水ヤケ防止加工されたプラスチックレンズに使用すると、水に馴染まず、すりガラス状に曇ったままになる為、止むを得ず本品をこのようなレンズに使用する場合は、接着面をきれいにしてから、水を使わないで眼鏡レンズとプリズムをそのまま重ねて、親指で気泡を押し出すように貼合わせる。

## 【使用上の注意】

- ①本品の加工並びに眼鏡レンズへの貼付けは、熟練者以外に行わないこと。
- ②本品は処方箋通りのプリズム度数を使用すること。処方箋通りの度数がない時は、眼科医師に相談すること。
- ③本品を眼鏡レンズに貼る際、ほこりや汚れ、化学薬品、油等が付かないように注意すること。
- ④本品を貼る時、プリズム面を強く擦りすぎるとプリズム度数に悪影響を及ぼす恐れがある為、注意すること。
- ⑤本品を眼鏡レンズに貼付けた時、レンズの縁にはみ出していたり、フレームに触れたりしないようにすること。
- ⑥本品を眼鏡レンズより一部剥がれた状態で使用しないよう、眼鏡使用者に注意すること。最悪の場合、視角が変わり事故を起こす恐れがある。
- ⑦本品を眼鏡レンズに貼付けると、眼鏡に変化が生じる（特に、特殊な照明下では見え方が幾分違ってくる）ことを使用者に必ず知らせること。
- ⑧本品を長時間直射日光下に晒すと、変色またはプリズム度数に悪影響を及ぼす為、使用者にそのことを予め注意すること。
- ⑨本品を洗浄する際、プリズムの方向に洗浄するよう使用者に説明すること。
- ⑩本品を貼った眼鏡は、小児の手の届かないところに保管するよう使用者に注意すること。
- ⑪火や熱、熱湯に弱い材質の為、高温高熱により硬化する場合があります。注意すること。

## 【輸入販売業者の氏名又は名称及び住所等】

中央産業貿易株式会社  
〒662-0977 兵庫県西宮市神楽町4-7  
電話：0798-26-7889  
FAX：0798-26-7858

輸入先企業名：シグネットアーモライト社  
輸入先国名：アメリカ、カリフォルニア州